

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成28年9月23日 (2016.9.23)

【公開番号】特開2016-136950(P2016-136950A)

【公開日】平成28年8月4日 (2016.8.4)

【年通号数】公開・登録公報2016-046

【出願番号】特願2016-19841(P2016-19841)

【国際特許分類】

C 1 2 N 7/00 (2006.01)

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

C 1 2 N 15/113 (2010.01)

C 1 2 N 5/10 (2006.01)

A 6 1 K 39/245 (2006.01)

A 6 1 P 31/22 (2006.01)

A 6 1 K 48/00 (2006.01)

A 6 1 K 31/711 (2006.01)

A 6 1 K 35/763 (2015.01)

A 6 1 K 31/7105 (2006.01)

A 6 1 K 31/713 (2006.01)

A 6 1 P 33/00 (2006.01)

A 6 1 P 31/12 (2006.01)

A 6 1 P 31/04 (2006.01)

【 F I 】

C 1 2 N 7/00 Z N A

C 1 2 N 15/00 A

C 1 2 N 15/00 G

C 1 2 N 5/10

A 6 1 K 39/245

A 6 1 P 31/22

A 6 1 K 48/00

A 6 1 K 31/711

A 6 1 K 35/763

A 6 1 K 31/7105

A 6 1 K 31/713

A 6 1 P 33/00

A 6 1 P 31/12

A 6 1 P 31/04

【手続補正書】

【提出日】平成28年8月8日 (2016.8.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

伝播欠損性であるベータヘルペスウイルスであって、2 次エンベロープ化に関与する少なくとも 1 つの遺伝子生成物を欠損しているベータヘルペスウイルス。

【請求項 2】

内皮向性であり、かつ／または野生型様ビリオン表面を有する、請求項 1 に記載のベータヘルペスウイルス。

【請求項 3】

ヒトベータヘルペスウイルスである、請求項 1 または 2 のいずれか 1 項に記載のベータヘルペスウイルス。

【請求項 4】

サイトメガロウイルスである、請求項 1 から 3 のいずれか 1 項に記載のベータヘルペスウイルス。

【請求項 5】

1 次エンベロープ化に関与する少なくとも 1 つの遺伝子生成物を欠損している、請求項 1 から 4 のいずれか 1 項に記載のベータヘルペスウイルス。

【請求項 6】

2 次エンベロープ化に関与する前記少なくとも 1 つの遺伝子生成物が、UL94 および UL99 ならびにそのそれぞれの相同体を含む群から選択される遺伝子によりコードされる、請求項 1 ～ 5 のいずれか 1 項に記載のベータヘルペスウイルス。

【請求項 7】

前記ベータヘルペスウイルスが、ヌクレオチド配列を含み、前記ヌクレオチド配列が、配列番号 20 によるヌクレオチド配列のヌクレオチド 1 ～ 1 2 2 6 3 0 により表される第 1 核酸配列と、配列番号 20 によるヌクレオチド配列のヌクレオチド 1 2 3 6 6 8 ～ 1 8 1 6 5 2 により表される第 2 ヌクレオチド配列と、配列番号 20 によるヌクレオチド配列のヌクレオチド 1 8 9 1 9 2 ～ 2 3 3 6 8 1 により表される第 3 ヌクレオチド配列とを含み、配列番号 20 によるヌクレオチド配列のヌクレオチド 1 2 2 6 3 0 が、配列番号 20 によるヌクレオチド配列のヌクレオチド 1 2 3 6 6 8 と共有結合し、配列番号 20 によるヌクレオチド配列のヌクレオチド 1 8 1 6 5 2 が、配列番号 20 によるヌクレオチド配列のヌクレオチド 1 8 9 1 9 2 と共有結合している、請求項 1 から 6 のいずれか 1 項に記載のベータヘルペスウイルス。

【請求項 8】

前記ベータヘルペスウイルスが、ヌクレオチド配列を含み、前記ヌクレオチド配列が、配列番号 20 によるヌクレオチド配列のヌクレオチド 1 ～ 1 2 2 6 3 0 により表される第 1 核酸配列と、配列番号 20 によるヌクレオチド配列のヌクレオチド 1 2 3 6 6 8 ～ 1 8 1 6 5 2 により表される第 2 ヌクレオチド配列と、配列番号 20 によるヌクレオチド配列のヌクレオチド 1 8 9 1 9 2 ～ 2 3 3 6 8 1 により表される第 3 ヌクレオチド配列と、配列番号 34 によるヌクレオチド配列を含む第 4 ヌクレオチド配列とを含む、請求項 1 から 6 のいずれか 1 項に記載のベータヘルペスウイルス。

【請求項 9】

配列番号 20 によるヌクレオチド配列のヌクレオチド 1 2 2 6 3 0 が、配列番号 34 によるヌクレオチド配列のヌクレオチド 1 と共有結合し、配列番号 34 によるヌクレオチド配列のヌクレオチド 2 5 2 が、配列番号 20 によるヌクレオチド配列のヌクレオチド 1 2 3 6 6 8 と共有結合し、配列番号 20 によるヌクレオチド配列のヌクレオチド 1 8 1 6 5 2 が、配列番号 20 によるヌクレオチド配列のヌクレオチド 1 8 9 1 9 2 と共有結合している、請求項 6 に記載のベータヘルペスウイルス。

【請求項 10】

前記ベータヘルペスウイルスが、ヌクレオチド配列を含み、前記ヌクレオチド配列が、配列番号 20 によるヌクレオチド配列のヌクレオチド 1 ～ 1 2 2 6 3 0 により表される第 1 核酸配列と、配列番号 20 によるヌクレオチド配列のヌクレオチド 1 2 3 6 6 8 ～ 1 3 0 6 7 0 により表される第 2 ヌクレオチド配列と、配列番号 20 によるヌクレオチド配列のヌクレオチド 1 3 1 2 4 3 ～ 1 8 1 6 5 2 により表される第 3 ヌクレオチド配列と、配列番号 20 によるヌクレオチド配列のヌクレオチド 1 8 9 1 9 2 ～ 2 3 3 6 8 1 により表される第 4 ヌクレオチド配列とを含み、配列番号 20 によるヌクレオチド配列のヌクレオ

チド 1 2 2 6 3 0 が、配列番号 2 0 によるヌクレオチド配列のヌクレオチド 1 2 3 6 6 8 と共有結合し、配列番号 2 0 によるヌクレオチド配列のヌクレオチド 1 3 0 6 7 0 が、配列番号 2 0 によるヌクレオチド配列のヌクレオチド 1 3 1 2 4 3 と共有結合し、配列番号 2 0 によるヌクレオチド配列のヌクレオチド 1 8 1 6 5 2 が、配列番号 2 0 によるヌクレオチド配列のヌクレオチド 1 8 9 1 9 2 と共有結合している、請求項 1 から 6 のいずれか 1 項に記載のベータヘルペスウイルス。

【請求項 1 1】

前記ベータヘルペスウイルスが、ヌクレオチド配列を含み、前記ヌクレオチド配列が、配列番号 2 0 によるヌクレオチド配列のヌクレオチド 1 ~ 1 2 2 6 3 0 により表される第 1 核酸配列と、配列番号 2 0 によるヌクレオチド配列のヌクレオチド 1 2 3 6 6 8 ~ 1 3 0 6 7 0 により表される第 2 ヌクレオチド配列と、配列番号 2 0 によるヌクレオチド配列のヌクレオチド 1 3 1 2 4 3 ~ 1 8 1 6 5 2 により表される第 3 ヌクレオチド配列と、配列番号 2 0 によるヌクレオチド配列のヌクレオチド 1 8 9 1 9 2 ~ 2 3 3 6 8 1 により表される第 4 ヌクレオチド配列と、配列番号 3 4 によるヌクレオチド配列を含む第 5 ヌクレオチド配列と、配列番号 3 5 によるヌクレオチド配列を含む第 6 ヌクレオチド配列とを含む、請求項 1 から 6 のいずれか 1 項に記載のベータヘルペスウイルス。

【請求項 1 2】

配列番号 2 0 によるヌクレオチド配列のヌクレオチド 1 2 2 6 3 0 が、配列番号 3 4 によるヌクレオチド配列のヌクレオチド 1 と共有結合し、配列番号 3 4 によるヌクレオチド配列のヌクレオチド 2 5 2 が、配列番号 2 0 によるヌクレオチド配列のヌクレオチド 1 2 3 6 6 8 と共有結合し、配列番号 2 0 によるヌクレオチド配列のヌクレオチド 1 3 0 6 7 0 が、配列番号 3 5 によるヌクレオチド配列のヌクレオチド 1 と共有結合し、配列番号 3 5 によるヌクレオチド配列のヌクレオチド 6 7 が、配列番号 2 0 によるヌクレオチド配列のヌクレオチド 1 3 1 2 4 3 と共有結合し、配列番号 2 0 によるヌクレオチド配列のヌクレオチド 1 8 1 6 5 2 が、配列番号 2 0 によるヌクレオチド配列のヌクレオチド 1 8 9 1 9 2 と共有結合している、請求項 1 1 に記載のベータヘルペスウイルス。

【請求項 1 3】

U L 1 3 3、U L 1 3 4、U L 1 3 5、U L 1 3 6、U L 1 3 7、U L 1 3 8、U L 1 3 9、U L 1 4 0、U L 1 4 1、U L 1 4 2、U L 1 4 3、U L 1 4 4 および U L 1 4 5 を含む群から選択される 1 または複数の遺伝子を含む、請求項 1 から 1 2 のいずれか 1 項に記載のベータヘルペスウイルス。

【請求項 1 4】

配列番号 2 3 によるヌクレオチド配列を含む、請求項 1 から 1 3 のいずれか 1 項に記載のベータヘルペスウイルス。

【請求項 1 5】

免疫回避遺伝子によりコードされる少なくとも 1 つの遺伝子生成物を欠損している、請求項 1 から 1 4 のいずれか 1 項に記載のベータヘルペスウイルス。

【請求項 1 6】

異種核酸をコードする、請求項 1 から 1 5 のいずれか 1 項に記載のベータヘルペスウイルス。

【請求項 1 7】

前記異種核酸が少なくとも 1 つの抗原をコードする、請求項 1 6 に記載のベータヘルペスウイルス。

【請求項 1 8】

請求項 1 から 1 7 のいずれか 1 項に記載のベータヘルペスウイルスを含むワクチン。

【請求項 1 9】

疾患に罹患しているか、または疾患に罹患する危険性がある対象のワクチン接種のための、請求項 1 8 に記載のワクチンであって、前記ワクチン接種が、疾患に対するワクチン接種であり、前記疾患が、ベータヘルペスウイルス感染に伴う疾患または状態である、ワクチン。

【請求項 20】

前記対象が、妊娠している女性または生殖可能年齢の女性、移植片のドナー、移植片のレシピエントおよびHIVに感染しているかもしくはHIVに感染する危険性がある対象を含む群から選択される、請求項19に記載のワクチン。

【請求項 21】

医薬品の製造のための、請求項1から17のいずれかに記載のベータヘルペスウイルスの使用。

【請求項 22】

前記医薬品が、ベータヘルペスウイルス感染の治療および/または予防用であり、または前記医薬品が、ベータヘルペスウイルス感染、好ましくはヒトサイトメガロウイルス感染に伴う疾患もしくは状態の治療および/または予防用である、請求項21に記載の使用。

【請求項 23】

ワクチンの製造のための、請求項1から17のいずれかに記載のベータヘルペスウイルスの使用。

【請求項 24】

前記ワクチンが、ベータヘルペスウイルス感染の治療および/または予防用であるか、または、ベータヘルペスウイルス感染、好ましくはヒトサイトメガロウイルス感染に伴う疾患もしくは状態の治療および/または予防用である、請求項23に記載の使用。

【請求項 25】

請求項1～17のいずれか1項に記載のベータヘルペスウイルスをコードする核酸。

【請求項 26】

請求項25に記載の核酸を含むベクター。

【請求項 27】

請求項1～17のいずれか1項に記載のベータヘルペスウイルス、請求項25に記載の核酸および/または請求項26に記載のベクターと、薬学的に許容される担体とを含む医薬組成物。